

NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプ タ WN511T ユーザーマニユ アル



NETGEAR

NETGEAR, Inc.
4500 Great America Parkway
Santa Clara, CA 95054 USA

202-10212-01
2006 年 6 月

商標

NETGEAR は Netgear 社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT は Microsoft 社の登録商標です。

その他のブランドや商品名は、各所有者に帰属する商標または登録商標です。

条件の明示

製品の内部設計、操作機能、安定性などを改善するため、NETGEAR は予告なく本書に記載された製品に変更を加える権利を有するものとします。

NETGEAR は本製品やここに紹介する回路配置などの使用または適用により派生する事柄について、一切の責任を負いかねます。

連邦通信委員会 (FCC) 規制：ラジオ周波数に関するお知らせ

この製品は既に FCC 規定第 15 項の Class B デジタル装置としてのテストを受け、その条件を満たしています。これらの条件は、本製品を住宅地域において操作する上で、有害な妨害から保護されるよう定められています。ユーザーは本製品から少なくとも 20 cm の距離を維持してください。

本装置はラジオ周波数を発生、使用、放射しますので、マニュアル通り正しくインストールされていない場合は有害なラジオ妨害を招く恐れがあります。但し、正しくインストールが行われている場合においても、絶対に妨害を招かないという保障はありません。本装置がラジオもしくはテレビ受信に対して妨害を招き、装置の電源を入れたり切ったりすることで、本装置が原因であることが明らかである場合は、以下の要領で妨害の修正を試みて下さい。

- 受信アンテナを再編成するか、位置を移動する。
- 本装置と受信機の間隔を広げる。
- 本装置を、受信機が接続されているものとは別の電源に接続し直す。
- ラジオ/テレビの専門技師に問い合わせる。

メモ： NETGEAR, Inc. により明示的に承認されていない変更や修正は、本装置の操作に関するユーザーの権限を廃棄することになります。

EN 55 022 適合性宣言

NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T は Council Directive 89/336/EEC、Article 4a に基づき、ラジオ妨害発生に対する遮蔽措置がなされていることを証明します。EN 55 022 Class B (CISPR 22) の適用により適合性が申告されています。

製造者 / 輸入者証明

NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T は BMPT-AmtsblVfg 243/1991 及び Vfg 46/1992 にて約定された条件に基づき管制されていることをここに証明します。但し、既定に基づく一部の装置の操作 (送信機のテストなど) は特定の規制により制限されることがあります。取り扱いの指示に従ってください。

Federal Office for Telecommunications Approvals は本装置の販売について通知を受けており、規定に基づき一連の適合性テストを実施する権利を授権しています。

カスタマーサポート

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。本製品の無償保証期間は3年間です。保証は、センドバック、ユニット交換での対応となります。無償保証を受けるためにはユーザー登録が必要です。ユーザー登録をするには、<http://www.netgearinc.co.jp> にアクセスしてください。

NETGEAR カスタマーサポート

電話：0120-921-080 (03-6670-3465)

受付時間：平日 9:00 - 20:00、土日祝 10:00 - 18:00 (年中無休)

E-mail：esupport@netgearinc.co.jp

ご注意

NETGEAR は、内部デザインの改良、操作性または信頼性の向上のため、本書に記載されている製品を予告なく変更する場合があります。

NETGEAR は、本書に記載されている製品・回路設計を使用または応用することにより発生した損害に関して、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

© 2006 NETGEAR, Inc. NETGEAR、NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Everybody's Connecting は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

All rights reserved.

2006年6月

安全と規定

FCC からのお知らせ

WN511T は FCC 規定第 15 項の Class B デジタル装置としてのテストを受け、その条件を満たしています。

本装置の操作は以下の対象となります。

- (1) 本装置は有害な混信を招いてはならない。
- (2) 本装置は操作に有害な混信を含め、すべての混信を受信しなければならない。

これらの条件は、本製品を住宅地域において操作する上で、有害な妨害から保護されるよう定められています。本装置はラジオ周波数を発生、使用、放射しますので、マニュアル通り正しくインストールされていない場合は有害なラジオ妨害を招く恐れがあります。但し、正しくインストールが行われている場合においても、絶対に妨害を招かないという保障はありません。本装置がラジオもしくはテレビ受信に対して妨害を招き、装置の電源を入れたり切ったりすることで、本装置が原因であることが明らかである場合は、以下の要領で妨害の修正を試みて下さい。

- 受信アンテナを再編成するか、位置を移動する。
- 本装置と受信機の間隔を広げる。
- 本装置を受信機とは別のコンセントに接続する。
- ラジオ/テレビの専門技師に問い合わせる。

FCC からの注意事項: NETGEAR により明示的に承認されていない変更や修正は、本装置の操作に関するユーザの権限を廃棄することになります。

FCC RF 放射制限に関する声明

FCC および ANSI C95.1 RF 5. 放射制限に準拠するため、本装置のアンテナは以下の条件を満たす必要があります:

- 2.4 GHz または 5 GHz 統合アンテナを搭載した製品は、付属のケーブルを使用している人物から少なくとも 20 cm 離れた場所で操作しなければなりません。また、他のアンテナや送信機と共存または併用することはできません。メモ: 多様操作のために使用されるデュアルアンテナは共存として扱われません。

製品及び出版物に関する詳細

モデル番号:	WN511T
出版日:	2006 年 6 月
製品シリーズ:	ワイヤレス アダプタ
製品名:	NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T
ホームまたはビジネス製品:	ホーム
言語:	日本語
出版番号:	202-10212-01

目次

第 1 章

本マニュアルについて

読者、範囲、約束事	1
-----------------	---

第 2 章

基本設定

始める前に	3
システム要件の確認	3
設置場所と受信範囲に関するガイドライン	3
パッケージ内容の確認	4
既定のワイヤレス設定	4
インストール手順	5
ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続	8
Smart Wizard のステータスバー	9
アイコンの色	10
ソフトウェアの削除	11
ワイヤレスアダプタソフトウェアの更新	11

第 3 章

ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ

Smart Wizard を理解する	13
ネットワークの検索	14
プロファイル	15
プロファイルを追加する	15
アクセスポイントまたはルータへ接続するためのプロファイルを設定する	16
コンピュータ対コンピュータ (アドホック) プロファイルを設定する	17
コンピュータ対コンピュータ (アドホック) ネットワーク接続を開始する	19
ワイヤレスセキュリティ	20
ワイヤレスネットワーク設定を知る	21
ワイヤレスネットワーク名 (SSID) とセキュリティ設定	21
WEP 暗号化セキュリティを設定する	22

WPA2-PSK セキュリティを設定する	24
WPA-PSK セキュリティを設定する	25
詳細設定	27
ネットワークページ	27
統計ページ	28
バージョン情報ページ	29
第 4 章	
トラブルシューティング	
トラブルシューティング	31
よくある質問 (FAQ)	31
Smart Wizard が設定を保存するかどうかを何度も尋ねる。	32
アドホックモードが正しく作動しない。	32
Windows XP 付属のワイヤレス構成ユーティリティの使い方	32
ワイヤレス アダプタがワイヤレスルータ /AP から有効な IP アドレスを 受信しましたか?	32
ネットワークブラウザリストから希望する AP に接続できない。	33
ワイヤレス アダプタ IP アドレスを取得できない。	33
ステータスバーに 54 Mbps 以上の数字が表示される。	33
システムトレイにワイヤレス アダプタアイコンが 2 つ表示される	33
付録 A	
既定の設定と技術仕様	
既定の設定	35
技術仕様	36
付録 B	
関連ドキュメント	

第 1 章

本マニュアルについて

読者、範囲、約束事

本マニュアルは、読者がコンピュータ及びインターネットに関する中級レベルの基礎を備えていることを想定しています。チュートリアル情報については、*NETGEAR Resource CD* および NETGEAR のウェブサイトをご覧ください。

本マニュアルでは以下のフォントスタイルが使われています。

表 1-1. 本マニュアルで使われているフォント

<i>italics</i>	強調
Bold	ユーザ入力

このマニュアルでは、以下の書式で特殊メッセージを表示します：

	メモ：重要な情報などについてはこの書式が使われます。
---	----------------------------

本マニュアルは、以下の仕様に基づき作成されたものです：

表 1-2. マニュアルの仕様

製品バージョン	NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T
マニュアル出版番号	202-10212-01
マニュアル発行日	2006 年 6 月

	メモ：製品の更新については、NETGEAR のウェブサイトにてご利用いただけます： :http://www.netgearinc.co.jp/products/wn511t.asp をご確認ください。
---	--

第 2 章 基本設定

NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T では、コンピュータとワイヤレスネットワークとの接続を行います。本製品は、Microsoft Windows を実行するパソコン向けに設計されています。製品の機能および互換性のある NETGEAR 製品については、NETGEAR のウェブサイト <http://www.netgearinc.co.jp> をご覧ください。

この章では、ワイヤレスアダプタのインストールとワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (WLAN) の基本的なワイヤレス接続設定について説明しています。アドバンス・ワイヤレス・ネットワークの設定については、第 3 章、“ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ”で説明しています。

始める前に

ワイヤレス PC アダプタを設定する前に、コンピュータがシステムの最低要件を満たしており、接続しようとしているワイヤレスネットワークの設定を認識できることを確認しておいてください。

システム要件の確認

ワイヤレスアダプタをインストールする前に、ご利用のネットワークが以下の最低要件を満たしているかどうかご確認ください。ご利用のコンピュータには、次のものが必要です：

- Pentium 300 MHz 以上のプロセッサ搭載、利用可能なカードバススロット。
- CD ドライブ。
- 10 MB 以上のハードドライブ空き容量。
- Windows 2000 または WindowsXP。

設置場所と受信範囲に関するガイドライン

室内におけるコンピュータのワイヤレスネットワーク接続状況は、ワイヤレスアダプタの設置場所により著しく異なります。優れた接続性を維持するには、あらかじめ以下のような障害物を取り除いてください。

- 大きな金属表面
- 電子レンジオーブン
- 2.4 GHz コードレス電話

一般に、ワイヤレスデバイスは壁を通しても通信を確立することができます。ただし、壁がコンクリートや金属、金属メッシュなどで構成されている場合、デバイスとデバイスの間にこのような素材が入ると通信効果を妨げる恐れがあります。

パッケージ内容の確認

本製品には以下のアイテムが含まれています。

- NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T
- NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T ユーザーマニュアル
- *NETGEAR Resource CD* (以下を含む):
 - ドライバおよび構成ユーティリティソフトウェア
 - NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T ユーザーマニュアル
- 保証書およびサポート情報カード

万一、不足品、不当なアイテム、破損品がございます場合は、NETGEAR 取扱店までお問い合わせください。梱包用のダンボールやその他の梱包材料は、製品を返品する際などに必要となりますので、大切に保管してください。

既定のワイヤレス設定

新たにワイヤレスネットワークのインストールを行う場合は、工場出荷時の既定値を使ってネットワークのセットアップを行い、ワイヤレス接続の有無を確認してください。既存のワイヤレスネットワークに追加する形でインストールする場合は、すでに定義されているワイヤレスネットワークとワイヤレスセキュリティ設定を確認する必要があります。

ご利用のワイヤレス アダプタの工場出荷時の設定は以下のとおりです。

- Network Name Service Set Identification (SSID): **NETGEAR**



メモ：ワイヤレス アダプタがワイヤレスアクセスポイントや他のワイヤレスアダプタと通信するためには、すべてのデバイスを同じワイヤレスネットワーク名 (SSID) で構成する必要があります。

- ネットワークモード (インフラまたはアドホック): **インフラモード**

- データセキュリティ WEP、WPA2-PSK、または WPA-PSK 暗号化：無効

次のセクションでは、ワイヤレス アダプタからアクセスポイントへの基本ワイヤレス接続の設定方法を説明しています。

インストール手順

この章では、アクセスポイント (インフラ) インストールに関する説明を記載しています。ワイヤレスセキュリティ、詳細設定、コンピュータ対コンピュータ (アドホック) に関する説明は、第 3 章、「ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ」に記載しています。

次の手順に従い、ワイヤレス アダプタをインストールします。

1. まず、ソフトウェアをインストールします。

NETGEAR CD をセットします。CD のメインページが表示されない場合は、CD の **Autorun.exe** をダブルクリックします。

- a. [ソフトウェアのインストール] をクリックします。更新チェックのウィンドウが開きます。
- b. インストールが完了したことを告げるメッセージが表示されたら、[次へ] をクリックします。
- c. SmartWizard 画面で、[次へ] をクリックして SmartWizard のセットアップへ進みます。



図 2-1

2. 指示に従い、ワイヤレス PC アダプタを挿入します。
 - a. 指示に従い、ワイヤレス PC アダプタを挿入します。
 - b. [次へ] をクリックすると続行します。Windows はアダプタを検出し、ソフトウェアのインストールプロセスを進めます。
 - c. Windows の指示に従い、ソフトウェアのインストールを完了してください。

Windows ロゴの認証警告が表示された場合は、[続ける] をクリックしてそのままインストールを進めてください。
 - d. Windows ソフトウェアのインストールが完了したら、[完了] をクリックします。



図 2-2

3. Windows XP ユーザは、ウィザードを選択します。

Windows 2000 ユーザの場合は、下記のステップ 4 を飛ばします。

- a. NETGEAR Smart Wizard (推奨) または Windows XP 構成ユーティリティを選択します。

Windows XP オプションを選択した場合、詳細については Windows XP の説明書をお読みください。

- b. [次へ] をクリックして NETGEAR Smart Wizard を受け入れます。



図 2-3

4. Smart Wizard を使用して ワイヤレス アダプタを設定します。

- a. 指示が表示されたら、[次へ]をクリックします。ウィザードによるネットワークへの接続ガイドが提案されます(推奨)。



図 2-4

- b. ドロップダウンリストからワイヤレスネットワークを選択すると、ウィザードがユーザの選択を記録します。

メモ: 非表示ネットワークはネットワーク名 (SSID) を配布しません。これらのネットワークはドロップダウンリストに含まれますが、ネットワーク名 (SSID) は空欄となります。ネットワークがセキュリティを使用している場合、Smart Wizard はこれを検出します。

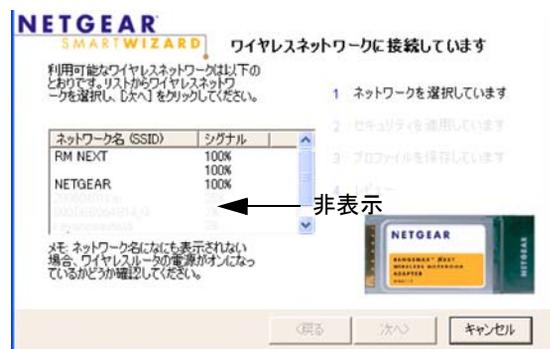


図 2-5

- c. ウィザードのステップに従い、セキュリティ (使われている場合) とプロファイルの保存を行ってください。
- d. 設定を見直したら、[完了]をクリックします。

 アイコンがシステムトレイとデスクトップに表示されます。ウィザードがワイヤレス接続を開始します。ワイヤレス接続が確立されるまでには、1分ほどかかります。

[Smart Wizard 設定] ページが開きます。



図 2-6

- ステータスバーでワイヤレス接続性を確認してください。接続に関する詳細は、2-8 ページの“ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続”をご覧ください。

ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続

ワイヤレス アダプタはインジケータを搭載しており、ワイヤレスネットワークとインターネットの接続状態をお知らせします。

-  **アイコン**：ソフトウェアをインストールした後、デスクトップと Windows タスクバーにこのアイコンが表示されます。アイコンは、色で接続の状態が分かるようになっています。2-9 ページの“Smart Wizard のステータスバー”を参照してください。
- Smart Wizard のステータスバー**：システムトレイのアイコンをクリックし、Smart Wizard を開きます。ページ下方のステータスバーで、ワイヤレスネットワークとインターネット接続の状態を確認することができます。

Smart Wizard のステータスバー

 のアイコンをクリックし、Smart Wizard を開いてステータスバーを表示します。[Smart Wizard 設定] ページが開きます。ステータスバーはページの下方にあります。

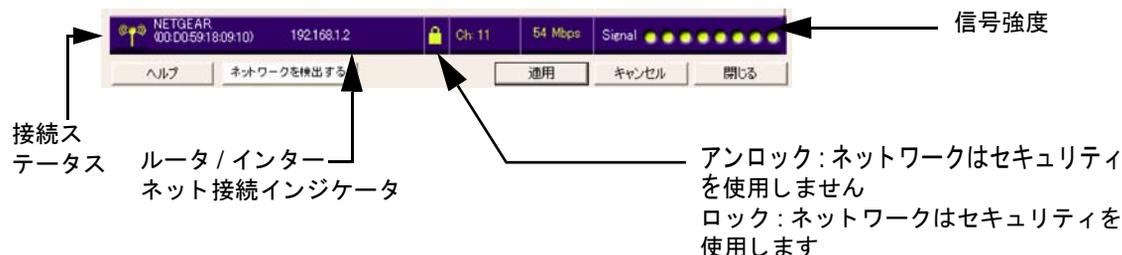


図 2-7

接続ステータス: 色が接続状態を示します。

信号強度: ワイヤレスネットワークの信号強度を示します。信号強度が弱い場合、ワイヤレスアクセスポイントを近くに移動してください。ワイヤレス PC アダプタが拡張マルチチャンネルモードで作動中であることを示す 2 つのチャンネルが表示される場合があります。

ロックアイコン: ネットワークでセキュリティが使用されているかどうかを示します。

ルータ/インターネット接続インジケータ: 接続の進行状態を示します。既定では、この機能は有効です。

Connected to Internet

図 2-8

この接続インジケータは、問題を隔離する際に有効です。たとえば、ルータに接続されているが、インターネットには接続されていない場合、ルータのインターネット接続をチェックする必要があります。

接続インジケータ	説明
インターネットへの接続 または IP アドレス	ワイヤレスインターネット接続 OK。
ルータへ接続	ルータへのワイヤレス接続 OK、ただしルータにおけるインターネット接続なし。
____.____.____.____ または 169.254.x.x	ルータへのワイヤレス接続 OK、ただしルータに問題あり。第 4 章、「トラブルシューティング」を参照してください。

システムトレイのアイコンを右クリックし、この行のチェックマークを解除すると、インターネット通知機能を無効化することができます。無効にすると、IP アドレスだけが表示されます。

インターネット接続済み 通知を無効化する
開いた
について…
終了

図 2-9

アイコンの色

アイコンはデスクトップおよび Windows システムトレイにあります。システムトレイは、Microsoft Windows デスクトップのタスクバーの右端にあります。

色	状態	説明
赤 	ワイヤレス PC アダプタは、他のワイヤレスノードとの接続を確立していません。	ワイヤレス アダプタは、他のワイヤレスノードに接続できません。または、リンクが失われました。構成を確認するか、またはワイヤレス信号強度が強い場所へ移動してみてください。
黄色 	ワイヤレス PC アダプタは、他のワイヤレスノードとの接続を確立しています。	ワイヤレスリンクが弱い状態です。ワイヤレスアクセスポイントに近い場所など、より信号強度の強い場所へ移動してください。また、2.4 GHz コードレス電話や大きな金属板など、信号を妨害している可能性のあるものはないかどうか調べてください。
緑色 	ワイヤレス PC アダプタは、他のワイヤレスノードとの接続を確立しています。	ワイヤレス PC アダプタはアクセスポイントと良好な通信状態を確立しており、信号強度も十分です。

ソフトウェアの削除

ワイヤレス アダプタソフトウェアの削除は、次のいずれかの方法で行います。

- Windows の [スタート] メニューからワイヤレス PC アダプタ WN511T プログラムグループへ進み、アンインストールオプションを選択して、画面の指示に従います。
- Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除] へ進み、ワイヤレス PC アダプタ WN511T オプションを選択して、画面の指示に従います。

ワイヤレス アダプタソフトウェアの更新

更新は NETGEAR のウェブサイトから行うことができます。アップグレードをインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. <http://www.netgearinc.co.jp/> へアクセスします。
2. アップグレードの最新版をクリックします。
3. リリースノートを読みます。すべての警告と既知の問題点についてお読みください。
4. リリースノートのリンクから、アップグレードをダウンロードします。
5. リリースノートの指示に従ってください。

第 3 章

ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ

この章では、ワイヤレス アダプタを使用してワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (WLAN) と接続する方法、ならびにワイヤレス アダプタがネットワークのワイヤレスセキュリティ設定に符合するようワイヤレスセキュリティを設定する方法を説明しています。

Smart Wizard を理解する



メモ：これらの指示は、NETGEAR Smart Wizard ワイヤレス PC アダプタを使用してワイヤレス設定を変更する方法を説明しています。Windows XP をご利用であり、インストール時に Windows XP 構成ユーティリティを選択した場合は、今すぐ無効化する必要があります。システムトレイのアイコンからネットワーク接続を開き、[プロパティ] ボタンをクリックし、[ワイヤレスネットワーク] タブを選択し、[Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する] というチェックボックスを解除してください。

NETGEAR Resource CD からソフトウェアをインストールした場合、デスクトップと Windows システムトレイに  アイコンが表示されます。Windows システムトレイは Windows のタスクバー上にあります。デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、またはシステムトレイのアイコンをクリックすると、随時 Smart Wizard を起動させることができます。このソフトウェアは、コンピュータを再起動すると自動的に立ち上がります。

Smart Wizard は次の操作を行うための、完全且つ簡単なツールを提供します：

- 使用するネットワークの選択
- ワイヤレス PC アダプタのワイヤレス設定構成
- ワイヤレスネットワーク接続の監視
- 設定のプロファイルへの保存
- ワイヤレスアダプタソフトウェアの削除または再インストール

この章の以下のセクションでは、Smart Wizard の使い方について説明しています。

ネットワークの検索

ワイヤレスアダプタのソフトウェアインストール中、Smart Wizard は利用可能なネットワークを一覧表示します。インストール後も、[ネットワーク] タブの [ネットワークを検出する] ボタンを使用して利用可能なネットワークを表示し、ここからネットワークを選択することができます。



メモ: 使用しようとしているネットワークのセキュリティ設定を把握しているかどうか、確認してください。たとえば、WEP が使用されている場合、WEP キーが必要となります。安全なネットワーク周波数を使用している場合、ワイヤレスネットワークとセキュリティ設定で各ネットワークのプロファイルを設定してください。

次の手順に従い、ネットワークを検出します。

1. アイコンで Smart Wizard を開きます。
[設定] タブページが開きます。
2. [ネットワークを検出する] をクリックします。
3. ドロップダウンリストからネットワークを選択します。非表示のネットワークを選択した場合は、SSID を入力する必要があります。[次へ] をクリックします。
4. ウィザードの手順に従い、必要に応じてワイヤレスセキュリティを指定し、プロファイルを作成します。
5. 設定を確認し、[完了] をクリックします。

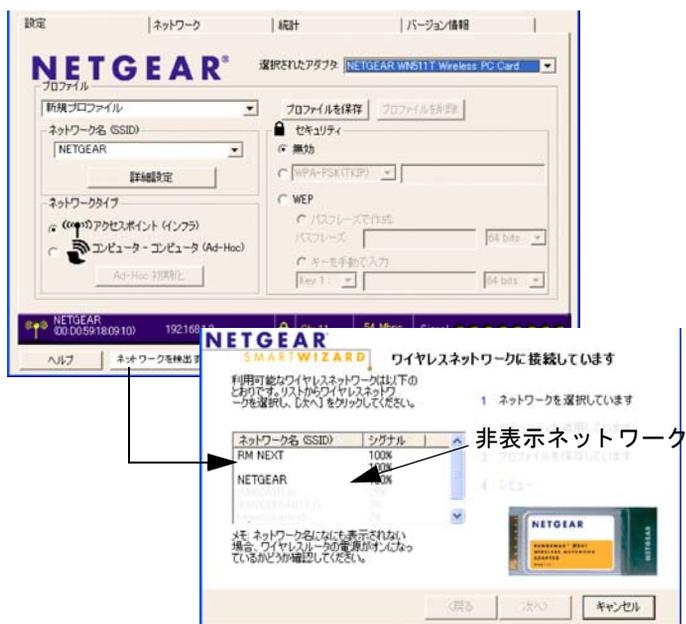


図 3-1

Smart Wizard がワイヤレス接続を開始します。ステータスバーを使用してネットワークの接続性を確認してください。詳しくは第 2 章の“Smart Wizard のステータスバー”をご覧ください。

プロファイル

WN511T Smart Wizard はプロファイルを使用して、特定ワイヤレスネットワークのすべての設定を保存します。[Default] と [Profile] という 2 つの特殊なプロファイル名があります。

Default: [Default] という名前のプロファイルは、利用可能なネットワークを自動的にスキップします。このプロファイル名は変更できません。

Profile: [プロファイル名] の欄に名前を入力しない場合、設定保存には [Profile] という名前が使用されます。これを 2 回以上行くと、[Profile] に保存された古い設定を上書きするかどうか尋ねられます。

プロファイルを追加する

複数のプロファイルを保存し、参加するネットワークに応じて 1 つのプロファイルを呼び出すことができます。

コンピュータを別のワイヤレスネットワークに接続する場合、各ワイヤレスネットワークに対して 1 つのプロファイルを作成することができます。こうして、特定のネットワークに参加するために必要なすべての設定が含まれたプロファイルを簡単に呼び出すことができます。

ワイヤレスネットワークプロファイルには 2 つのタイプがあります。

- **アクセスポイント (インフラストラクチャ) - 802.11** インフラモードでアクセスポイントまたはルータに接続します。例えば、このモードは室内ルータを通して 1 本のケーブルや DSL ブロードバンドインターネット接続を共有しており、このアクセスポイントにコンピュータが接続されている場合に使用することができます。
- **コンピュータ対コンピュータ (アドホック) - 802.11** アドホックモードを使用して直接コンピュータから別のコンピュータに接続します。アドホックモードは、例えば Windows コンピュータにファイルやプリンタ共有設定がなされており、パソコン同士で直接ファイル転送を行いたい場合などに便利です。

802.11 ワイヤレスネットワークモードに関する詳細は、次のアドレスからワイヤレス参照ドキュメントをご覧ください。

<http://documentation.netgear.com/reference/enu/wireless/index.htm>.

アクセスポイントまたはルータへ接続するためのプロファイルを設定する

以下の指示に従い、ワイヤレス PC アダプタ WN511T をワイヤレスアクセスポイントまたはルータに接続しましょう。

1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] ページが開きます。



図 3-2

2. ネットワーク設定を入力します。
 - a. [ネットワークタイプ] のセクションで、アクセスポイント (インフラストラクチャ) が選択されていることを確認してください。
 - b. [プロファイル] のボックスで、プロファイル名を入力します。
 - c. ネットワーク名 (SSID) の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。



メモ：ネットワーク SSID がアクセスポイントで使用されている SSID と完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。

3. 設定をプロファイルに保存します。

- a. [プロファイルを保存] をクリックしてください。
すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
 - b. **適用** をクリックします。
 - c. [閉じる] をクリックしてウィザードを終了するか、[キャンセル] をクリックして設定を前の状態に戻します。
4. ワイヤレスネットワーク接続を確認します。

Netscape や Internet Explorer などのブラウザを使用してインターネットへの接続を確認するか、またはネットワーク上におけるファイルやプリンタへのアクセスを確認します。

Smart Wizard でステータスバーをチェックし、現在の接続状態を確認することもできます。



メモ：接続できない場合は、第4章、“[トラブルシューティング](#)”をご覧ください。また、ネットワークリソースへのアクセスに問題がある場合は、Windows Client とファイルおよび印刷共有ソフトウェアがインストールされていない、または正しく設定されていない可能性があります。付録Bの“[インターネット・ネットワークおよびTCP/IPアドレス指定](#)”を参照してください。

コンピュータ対コンピュータ (アドホック) プロファイルを設定する

コンピュータ対コンピュータの設定には、アドホックモードが使われます。アドホックモードは 802.11 ネットワーキング構造であり、デバイスやコンピュータが直接相互通信を行い、アクセスポイントを使用する必要がないものです。アドホックモードは、例えば Windows コンピュータにファイルやプリンタ共有設定がなされており、パソコン同士で直接ファイル転送を行いたい場合などに便利です。



メモ：アドホックモードは、DHCP 設定では使用できません。アドホックモードには、静的 IP アドレス (192.168.0.1) など) または IPX プロトコルが必要です。Windows PC で静的 IP アドレスを設定する方法については、NETGEAR Resource CD に含まれる PC ネットワーキング・チュートリアルをご覧ください。

次の指示に従い、アドホックモードプロファイルを作成してください。

1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] ページが開きます。

2. ネットワーク設定を入力します。

- [ネットワークタイプ] でコンピュータ対コンピュータ (アドホック) を選択します。
- アドホックネットワークのネットワーク名 (SSID) を選択、または入力します。
- [プロファイル] のボックスで、プロファイル名を入力します。
- 適用** をクリックします。



図 3-3

3. 設定をプロファイルに保存します。

- [プロファイルを保存] をクリックしてください。
すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
- 適用** をクリックします。
- [閉じる] をクリックして Smart Wizard を終了するか、[キャンセル] をクリックして設定を前の状態に戻します。

4. PC ネットワーク設定を構成します。

- 静的 IP アドレスまたは IPX プロトコルで各 PC を構成します。
- PC を再起動してください。

5. ピアデバイス間のワイヤレスネットワーク接続を確認します。

Ping ユーティリティを使用してワイヤレス接続を確認することができます。

- Windows タスクバーから [スタート] をクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- ターゲット PC の IP アドレスが 192.168.0.1 と構成されていると想定し、`ping -t 192.168.0.1` と入力して [OK] をクリックします。



図 3-4

- c. これで、連続した ping が 192.168.0.1 という静的 IP アドレスを持つデバイスに送信されます。Ping の回答は“reply”となります。

```
Request timed out.  
Request timed out.  
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=40ms TTL=127  
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=41ms TTL=127  
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=30ms TTL=127
```

図 3-5

この時点で、接続は確立されています。Ping の使用方法に関する詳細は、http://kbserver.netgear.com/kb_web_files/N101453.asp を参照してください。



メモ：接続できない場合は、第 2 章の“ソフトウェアの削除”をご覧ください。また、ネットワークリソースへのアクセスに問題がある場合は、Windows Client とファイルおよび印刷共有ソフトウェアがインストールされていない、または正しく設定されていない可能性があります。付録 B の“インターネット・ネットワークおよび TCP/IP アドレス指定 :”へリンクしてください。

コンピュータ対コンピュータ (アドホック) ネットワーク接続を開始する



メモ：アドホックは 802.11b と 802.11g でのみサポートされています。草案 802.11n 仕様ではサポートされていません。

1. Smart Wizard の [設定] タブページで、ネットワーク名 (SSID) を選択または入力します。
2. [ネットワークタイプ] でコンピュータ対コンピュータ (アドホック) を選択します。

3. [アドホック初期化]をクリックします。[アドホック設定]のダイアログボックスが開きます。

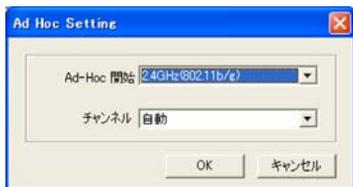


図 3-6

4. [アドホック開始]欄で、アドホックのコンピュータ対コンピュータネットワークで使用するワイヤレス規格 (802.1b または 802.11g) を選択します。
5. [チャンネル]の欄は [自動] と設定します。

	<p>メモ: 近隣に存在するその他のワイヤレスデバイスにより障害が生じた場合は、[ネットワーク] ページで近くにどのチャンネルが存在するかを確認することができます。そして、既存のものとは異なるチャンネルを使用します。たとえば、近くでチャンネル 6 が使用されており、信号強度が強い場合、チャンネル 4-8 の使用は避けたほうが賢明です。</p>
---	---

6. [OK] をクリックします。

ワイヤレス アダプタは自動的に最高接続速度を選択します。

ワイヤレスセキュリティ

多くのネットワークは、ネットワークセキュリティを使用して、ワイヤレスデータ通信を暗号化しています。ワイヤレスセキュリティが有効なネットワークに接続しようとするすると、Smart Wizard がこれを検出します。このようなネットワークを使用する前に、ワイヤレス アダプタをネットワークと同じ SSID、ワイヤレスセキュリティ、セキュリティ設定にする必要があります。これらの設定が分からない場合は、ネットワークを設定した人に問い合わせてください。

ワイヤレス アダプタは次のタイプのワイヤレスセキュリティに対応しています。

- Wi-Fi Protected Access 2 Pre-Shared Key (WPA2-PSK)
- Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key (WPA-PSK)
- Wired Equivalent Privacy (WEP)

ワイヤレスセキュリティに関する詳細は、付録 B の“ワイヤレス通信 :” または次のワイヤレス参照ドキュメントをご覧ください：

<http://documentation.netgear.com/reference/enu/wireless/index.htm>

ワイヤレスセキュリティ機能に加え、ネットワークはユーザー名やパスワードなどを使ってネットワーク上の共有リソースにアクセスする LAN ネットワークセキュリティも使用しています。

以下のセクションでは、ワイヤレスアダプタのワイヤレス暗号化設定について説明しています。

ワイヤレスネットワーク設定を知る

ご自分でワイヤレスネットワークの設定をよく理解しておく必要があります。次のページのフォームは、ネットワークに関する情報を記録するためのものです。これら 2 つの方法のいずれかを利用して、ネットワーク設定を管理してください。

- 次のページのフォームを印刷し、記入します。セキュリティ情報を紙に書くことに抵抗を感じる場合は、実際の情報を記入するのではなく、情報に関する「ヒント」を記入しておくのも良いでしょう。このフォームは、覚えやすい、安全な場所に保管するか、または 2 枚を用意して、それぞれを別々の場所に保管しておいてください。
- 情報をコンピュータに保存します。後から、SSID などの単語検索により、情報を検索することができます。

ワイヤレスネットワーク名 (SSID) とセキュリティ設定

このフォームを印刷し、構成パラメータを記入し、今後使用するときのために安全な場所に保管しておいてください。既存のワイヤレスネットワークについては、このネットワークを設定した人に情報を提供してもらいます。

- **ネットワーク名 (SSID):** Service Set Identification (SSID) はワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) を識別します。すべての (利用可能な最初のネットワーク) が既定の WN511T ワイヤレスネットワーク名 (SSID) です。最大 32 文字の英数字で名前を付けることができます。カスタマイズしたワイヤレスネットワーク名 (SSID) を以下の行に書き込んでください。



メモ：ワイヤレスアクセスポイントの SSID は、ワイヤレス PC アダプタで構成する SSID です。アクセスポイントとワイヤレスノートが互いに通信するためには、それぞれが全く同じ SSID を持たなければなりません。

ワイヤレスネットワーク名前 (SSID): _____

• **WEP 認証を使用する場合**

- **WEP 暗号化キーサイズ**いずれかを選択してください :**64 ビット** または **128 ビット**。暗号化キーサイズは、ワイヤレスネットワーク設定である必要があります。
- **データ暗号化 (WEP) キー** WEP データ暗号キーの作成には以下の 2 つの方法があります。いずれの方法を使う場合でも、以下にキーを記録しておきましょう。
 - **パスフレーズ方法** _____ これらの文字は大文字と小文字を区別します。単語や文字を入力し、[キーを作成] ボタンをクリックします。すべてのワイヤレスデバイスがパスフレーズ方法に対応しているわけではありません。
 - **手動方法**この欄では大文字と小文字を区別する必要がありません。64 ビット WEP の場合、10 桁の 16 進法数値を入力します (0-9、a-f の組み合わせ)。128 ビット WEP の場合、26 桁の 16 進数値を入力します。

キー 1: _____ キー 2: _____

キー 3: _____ キー 4: _____

• **WPA2-PSK または WPA-PSK 認証を使用する場合**

- **パスフレーズ** : _____ これらの文字は大文字と小文字を区別します。単語または文字を記入してください。WPA-PSK を使用する場合、ネットワーク上のその他のデバイスも WPA-PSK に設定されており、正しいパスフレーズで構成されていなければ、接続することができなくなります。

以下の手順で、WN511T の基本セキュリティ設定を行います。

WEP 暗号化セキュリティを設定する

以下の手順で WEP 暗号化セキュリティを構成します。

1. ワイヤレスアダプタ Smart Wizard を実行します。
 - a. ソフトウェアがインストールされており、ワイヤレスアダプタがコンピュータのカードバススロットに挿入されていることを確認してください。

- b.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。

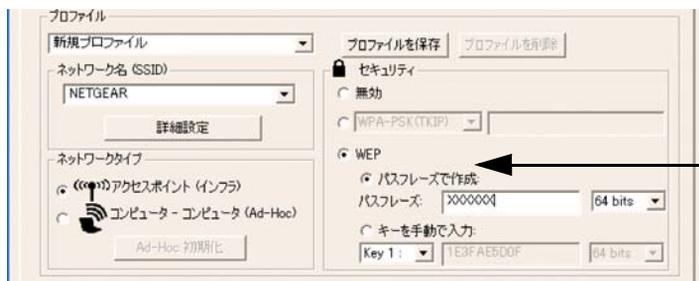


図 3-7

2. セキュリティ設定を構成します。
 - a. [プロファイル] のボックスで、プロファイルを選択するか、またはプロファイル名を入力します。
 - b. [ネットワーク名 (SSID)] の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。

	メモ：ネットワーク SSID がアクセスポイントで構成されているものと完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。
---	---

- c. [セキュリティ] の欄で、WEP を選択します。
3. 使用する WEP 暗号化の強度を選択します。

選択肢は以下のとおりです。

- 64 ビット WEP データ暗号化
- 128 ビット WEP データ暗号化

	メモ：128 ビット暗号化キーにはより多くの処理が必要なため、多少性能が落ちることになります。
---	---

4. [パスフレーズで作成] を選択し、パスフレーズを入力します。構成ユーティリティが自動的に WEP キーを生成します。



メモ：大文字と小文字を区別してください。ネットワーク上のすべてのワイヤレスデバイスに対し、同じパスフレーズを使用してください。

他のデバイスでパスフレーズ方法が使用できない場合、アクセスポイントおよびその他の 802.11b ワイヤレスデバイスで使用されているものと全く同じキーを手動で入力しなければなりません。

5. 設定をプロファイルに保存します。
 - a. [プロファイルを保存] をクリックしてください。すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
 - b. 適用をクリックします。
 - c. [閉じる] をクリックして、構成ユーティリティを終了します。

WPA2-PSK セキュリティを設定する

以下の手順で WPA2-PSK セキュリティを構成します。

1. ワイヤレス アダプタ Smart Wizard を実行します。
 - a. ソフトウェアがインストールされており、ワイヤレス アダプタがコンピュータのカードバスポートに挿入されていることを確認してください。
 - b.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。

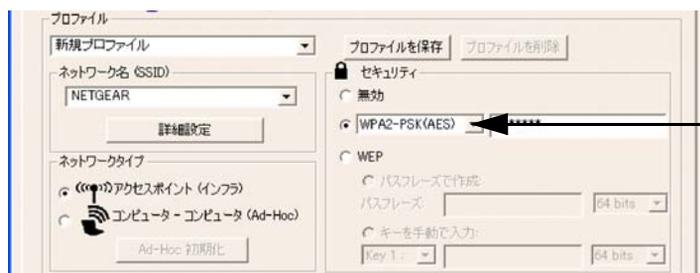


図 3-8

2. セキュリティ設定を構成します。
 - a. [プロファイル] のボックスで、プロファイルを選択するか、またはプロファイル名を入力します。
 - b. [ネットワーク名 (SSID)] の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。



メモ：ネットワーク SSID がアクセスポイントで構成されているものと完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。

- c. [セキュリティ] のセクションで、WPA2-PSK [AES] を選択します。

WPA2-PSK セキュリティに関する詳細は、[付録 B の“ワイヤレス通信 :”](#) への Web リンクをご覧ください。
3. 設定をプロファイルに保存します。
 - a. [プロファイルを保存] ボタンをクリックします。すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
 - b. **適用** をクリックします。
 - c. [閉じる] をクリックして、構成ユーティリティを終了します。

WPA-PSK セキュリティを設定する

以下の手順で WPA-PSK セキュリティを構成します。

1. ワイヤレス アダプタ Smart Wizard を実行します。
 - a. ソフトウェアがインストールされており、ワイヤレス アダプタがコンピュータのカードバススロットに挿入されていることを確認してください。

- b.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。

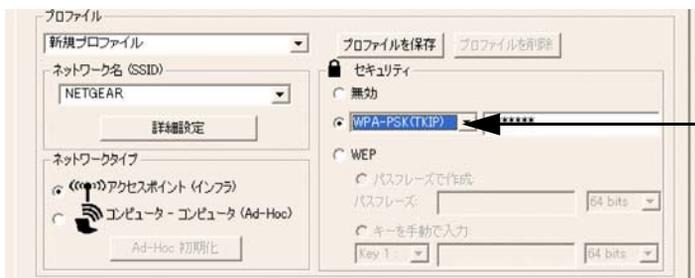


図 3-9

2. セキュリティ設定を構成します。
 - a. [プロファイル] のボックスで、プロファイルを選択するか、またはプロファイル名を入力します。
 - b. [ネットワーク名 (SSID)] の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。

	メモ : ネットワーク SSID がアクセスポイントで構成されているものと完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。
---	--

- c. [セキュリティ] のセクションで、WPA-PSK [TKIP] を選択します。

WPA セキュリティに関する詳細は、付録 B の “ワイヤレス通信 :” への Web リンクをご覧ください。
3. 設定をプロファイルに保存します。
 - a. [プロファイルを保存] をクリックしてください。すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
 - b. **適用** をクリックします。
 - c. [閉じる] をクリックして、構成ユーティリティを終了します。

詳細設定

ほとんどの場合、ワイヤレスアダプタの詳細設定を変更する必要はありません。変更しなければ接続を確立できない場合、またはご利用のプロバイダ（インターネットサービスプロバイダ）やネットワーク管理者が変更を推奨した場合は、これらの変更が必要な場合もあります。

[設定] タブで、[詳細設定] をクリックします。[ヘルプ] ボタンでこれらのオプションをよく理解してください。

ネットワークページ

[ネットワーク] ページは、現在のエリアにおけるすべてのワイヤレスネットワークをスキャンし、表示します。

1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。

[ネットワーク] タブの底部に次のボタンがあります。

- **ヘルプ**: オンラインヘルプを表示します。
- **ネットワークを検出する**: ウィザードを使ってネットワークに接続することができます。3-14 ページの“ネットワークの検索”を参照してください。
- **接続**: 選択したネットワークに接続します。
- **スキャン**: ワイヤレスネットワークをチェックします。
- **閉じる**: ウィザードのウィンドウを閉じます。



図 3-10

2. [ネットワーク] タブをクリックします。

画面には、スキャンされた各ネットワークについて以下のような情報が表示されます。

- **ネットワーク名 (SSID)**: ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。これは、SSID や ESSID 構成パラメータと同様です。セキュリティ対策として、一部のワイヤレスアクセスポイントはその SSID を配布しない場合もあります。この場合、他の情報は表示されていても、SSID フィールドは白紙となります。

- **チャンネル**：チャンネルはどの操作周波数が使われるかを決定します。
- **セキュリティ**：ワイヤレスネットワークが WEP または WPA-PSK のどちらのセキュリティ設定を使用するかを示します。
- **信号**：通信の信号強度を示します。
- **MAC アドレス**：この情報を配布しているワイヤレスデバイスのハードウェアアドレス (MAC アドレス) を示します。
- **モード**：ワイヤレスネットワークのタイプを示します。アクセスポイント (インフラストラクチャ) またはコンピュータ対コンピュータ (アドホック) のいずれかになります。



メモ：[スキャン] をクリックし、周辺でどのネットワークが存在しているかを確認することができます。ページは更新されます。

統計ページ

[統計] ページでは、ワイヤレスアダプタのデータトラフィックやパフォーマンスに関するリアルタイムおよび履歴情報を提供します。

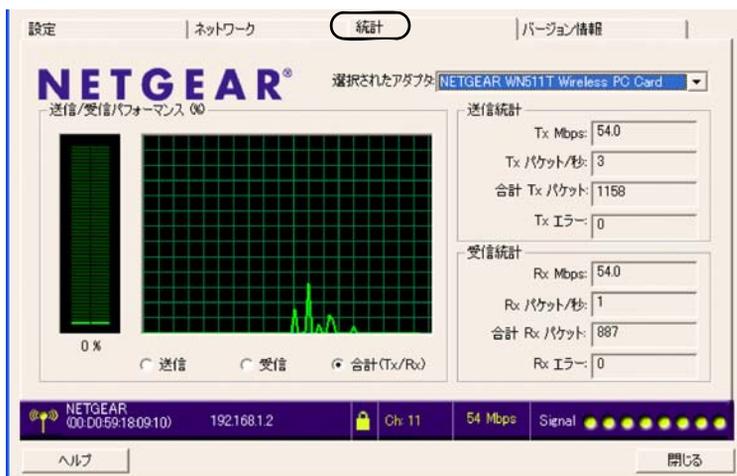


図 3-11

- **送信 / 受信パフォーマンス (%):** 合計、受信、送信をパーセンテージで表したリアルタイムグラフです。
- **送信、受信、合計 (TxRx):** 送信パフォーマンス、受信パフォーマンス、または両方を同じグラフで表示するかどうかを選択するためのラジオボタンです。
- **送信統計 :** 1 秒あたりの送信メガバイト数 (Mbps)、1 秒あたりの送信パケット (Tx パケット / 秒)、合計送信パケット、送信エラーを示します。
- **受信統計 :** 1 秒あたりの受信メガバイト数 (Mbps)、1 秒あたりの受信パケット (Rx パケット / 秒)、合計受信パケット、受信エラーを示します。

バージョン情報ページ

[バージョン情報] ページは、現在のソフトウェアバージョン情報を示します。



図 3-12

[バージョン情報] ページには次の情報が表示されます。

- **リージョナルドメイン:** これはワイヤレスアダプタのリージョン設定です。各リージョンの認証済みチャンネルが自動的にスキャンされます。政府がワイヤレス通信に使用可能なチャンネルを規制しています。他の地域でワイヤレスアダプタを操作することは、現地の法律を侵害する可能性があります。
- **ドライババージョン:** ワイヤレスアダプタのドライババージョンです。
- **ドライバ日付:** ワイヤレスアダプタのドライバ日付です。

- **MAC アドレス :** アダプタの MAC アドレスです。MAC (Media Access Control) アドレスは、各ネットワークインターフェースカードに割り当てられた、一意の 48 ビットのハードウェアアドレスです。一部のワイヤレスネットワークは、既知の MAC アドレスのリストに基づきアクセスを制限することがあります。このようなネットワークと通信する場合は、ここに表示されるアドレスをネットワーク管理者に通知し、接続の許可を受ける必要があります。MAC アドレスによりアクセス規制を行うことは、ネットワークへの不当なアクセスを防ぐ上で効果的です。ただし、ご利用のネットワークが MAC アドレスしか使用していない場合、データの盗用などに遭いやすい場合があります。
- **IP アドレス :** このアダプタに割り当てられた IP アドレスです。
- **スマートワイヤレスユーティリティ :** Smart Wizard のバージョンと日付です。

第 4 章 トラブルシューティング

この章では、お使いのワイヤレス PC アダプタに関するトラブル解決の方法をご紹介します。問題や症状を提示した後に、問題の診断や解決方法を記載しています。ワイヤレスネットワークやインターネットへの接続については、第 2 章の“ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続”を参照してください。

また、ネットワークリソースへのアクセスに問題がある場合は、Windows ソフトウェアがインストールされていない、または正しく設定されていない可能性があります。付録 B の“インターネット・ネットワーキングおよび TCP/IP アドレス指定:”のリンクを参照してください。

トラブルシューティング

症状	原因	解決方法
アクセスポイントに接続できるが、ネットワークやインターネット上のその他のコンピュータに接続できない。	これは、物理レイヤーの問題、またはネットワーク構成の問題である可能性があります。	アクセスポイントが物理的に Ethernet ネットワークに接続されていることを確認してください。 IP アドレスと Windows ネットワークパラメータがすべて正しく構成されていることを確認してください。 ケーブルまたは DSL モデム、ルータ、アクセスポイント、ノートパソコンを再起動します。

よくある質問 (FAQ)

下記の情報は、一般的な問題が発生した場合に、問題解決に役立ちます。また、NETGEAR ウェブサイトのナレッジベースもご利用ください：<http://www.netgearinc.co.jp/products/wn511t.asp> 問題をすぐに解決できた場合を除き、インターネットに接続し、上記のリンクから、ご利用のアダプタ用の最新ファームウェアを取得してください。

Smart Wizard が設定を保存するかどうかを何度も尋ねる。

これは、設定に変更を加えたために、Smart Wizard が変更を保存するかどうかを確認しているためです。このプロファイル設定のプロンプトを解除したい場合は、Smart Wizard を終了する前に [適用] をクリックします。

アドホックモードが正しく作動しない。

[適用] をクリックする前に、[アドホック初期化] をクリックする必要があります。以下はアドホックネットワークを開始する方法です。

1. ネットワーク名 (SSID) を入力します。
2. [ネットワークタイプ] でコンピュータ対コンピュータ (アドホック) を選択します。
3. [アドホック初期化] をクリックします。
4. 既定値を受け入れるか、または変更を加えて [OK] をクリックします。
5. [適用] をクリックします。



メモ: アドホックネットワークのすべてのコンピュータが、同じサブネットの静的 IP アドレスで構成されていることを確認します。

Windows XP 付属のワイヤレス構成ユーティリティの使い方

ソフトウェアインストール中に、ウィザードが NETGEAR Smart Wizard と Windows 構成ユーティリティのどちらを使用するか尋ねます。コンピュータのカードバススロットにワイヤレスアダプタがあることを確認し、以下の指示に従って選択を変更してください。

1. [コントロールパネル] を開き、[ネットワーク] を選択します。
2. [接続] を右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [ワイヤレスネットワーク] タブをクリックします。
4. WN511T の [Windows を使ってワイヤレスネットワーク設定を構成する] というチェックボックスを選択または解除します。

ワイヤレス アダプタがワイヤレスルータ /AP から有効な IP アドレスを受信しましたか？

最も簡単な方法は、システムトレイアイコンをクリックし、ワイヤレスアダプタ Smart Wizard を開く方法です。次に、[バージョン情報] ページで IP アドレスを確認します。

ネットワークブラウザリストから希望する AP に接続できない。

アクセスポイントは利用可能で、信号強度も十分な場合。次のような原因が考えられます：

- アクセスポイント (AP) が WPA-PSK で保護されている場合、アクセスするには正しい WPA-PSK パスフレーズが必要です。そうでなければ、ワイヤレス アダプタは前のアクセスポイントに接続されたままで、WPA-PSK アクセスポイントを変更することはできません。
- アクセスポイントが WEP (64 ビットまたは 128 ビット暗号化) で保護されている場合、WEP 暗号化セキュリティ情報を入力するよう指示されます。

ワイヤレス アダプタ IP アドレスを取得できない。

ワイヤレス アダプタソフトウェアをアップグレードした後、システムを再起動していない可能性があります。

割り当てられた IP アドレスを取得するには、コンピュータを再起動するか、または別のアクセスポイントを選択する必要があります。選択可能な別のアクセスポイントがない場合は、システムを再起動し、希望のアクセスポイントに再接続してください。



メモ : Smart Wizard をシャットダウンしたり、アダプタを有効 / 無効にしても、通常は正しく作動しません。

ステータスバーに 54 Mbps 以上の数字が表示される。

ワイヤレス PC アダプタの最大動作速度は 145 Mbps です。NETGEAR WNR854T RangeMax™ NEXT ワイヤレス ルータを使用すると、最大 145 Mbps までネットワーク速度を上げることができます。また、ワイヤレスセキュリティを使用している場合は、WPA2-PSK オプションを使用し、WN511T と WN511T の間で最高のパフォーマンスが得られるようにしてください。802.11b,11g ネットワークに接続した場合、802.11b,11g の最大速度は 11 Mbps です。

システムトレイにワイヤレス アダプタアイコンが 2 つ表示される

画面右下のシステムトレイにアイコンが 2 つ表示される場合、システムにまだ古いソフトウェアバージョンがインストールされたままになっている可能性があるため、削除する必要があります。第 2 章の“ソフトウェアの削除”または第 2 章の“ワイヤレス アダプタソフトウェアの更新”を参照してください。

付録 A

既定の設定と技術仕様

既定の設定

下表はワイヤレス アダプタの既定の設定です。

機能	説明
Smart Wizard	有効
ワイヤレス	
ワイヤレス通信	有効
ワイヤレスネットワーク名前 (SSID)	Any (最初に検出された使用可能なネットワーク)
セキュリティ	無効
ネットワークタイプ	インフラモード
転送速度	自動
国 / 地域	日本
操作モード	g および b、最大 145Mbps b max ->11Mbps g max->54Mbps, Draft n max-> 145Mbps
データ速度	最大 145Mbps

*. 最大ワイヤレスシグナルレート (IEEE802.11n Draft 1.0 仕様) 実際のスループットはネットワーク状況、環境要因 (ネットワークトラフィック量、建材、建物構造、ネットワークオーバーヘッド等) により異なります。

技術仕様

下表では、NETGEAR RangeMax™ NEXT ワイヤレス PC アダプタ WN511T の技術仕様を提供しています。

アンテナ	2つの個別 PCB 内蔵アンテナ
標準	802.11g、802.11b、802.11 draft N
無線データ速度	1,2,5.5, 6, 6.5, 13, 18, 24, 36, 39, 48, 54, 65, 78, 104, 130, 145 Mbps
周波数	2.4GHz ~ 2.5GHz CCK、OFDM、BPSK、QPSK、16-QAM、64-QAM 変調
LED	シングル LED -- 点灯は、ネットワークに接続されていることを意味します -- 点滅は、ネットワークに接続しようとしていることを意味します
電源	3.3V バス電源
放射	FCC Part 15 Class B、CE、C-Tick
バスインターフェース	カードバス 5V
付属ドライバ	Microsoft Windows XP、Windows 2000
動作環境	温度：0 ~ 45 °C
暗号化	64 ビットおよび 128 ビット WEP データ暗号化、WPA-PSK、WPA2-PSK、
保証	3 年保証